

2015年11月27日
公益財団法人
イオンワンパーセントクラブ

カンボジア、ラオス、ミャンマーの子どもたちに安全な水を
「イオン・ユニセフ セーフウォーターキャンペーン」募金を贈呈

公益財団法人イオンワンパーセントクラブ（以下、当財団）は12月3日（木）、
「イオン・ユニセフ セーフウォーターキャンペーン」で全国からお寄せいただいた募金
に当財団からの拠出金を合わせ、40,339,162円を公益財団法人日本ユニセフ
協会へ贈呈します。この取り組みは2010年より開始し、今年で6年目を迎えます。

本年はイオングループからご協力のお申し出をいただき、10月1日（木）～11月
15日（日）の期間、全国約8,000ヶ所で募金の受付を致しました。また同グループ
プライベートブランドの企画開発企業であるイオントップバリュ株式会社からのお申し出
期間中に販売した同社の「トップバリュ ナチュラルミネラルウォーター500ml」1本あたり
5円の寄附を加え、贈呈します。

当財団が学校建設の支援を行ってきたカンボジア、ラオス、ミャンマーの一部地域では、
今なお、池や河川の不衛生な水が生活用水として使われています。子どもたちはこの水を
遠くまで汲みに行く家事の手伝いに時間をとられ、学校の授業への出席率が低下して
います。当財団はこうした子どもたちを健康面、教育面の両面でサポートするため、
2010年より毎年、子どもたちが暮らす村や町で給水施設の設置を支援してきました。
これまでに3カ国あわせて約24万人の人々が安全な水を使えるようになり、子どもたち
の授業への出席率も改善されております。

当財団は、これからも子どもたちの「夢のある未来」を応援してまいります。

記

1. 日 時：12月3日（木）13：30～14：30
2. 場 所：イオン葛西店4Fイベントスペース（東京都江戸川区西葛西3-9-19）
3. 贈呈先：公益財団法人日本ユニセフ協会
4. 贈呈額：40,339,162円
（内訳）①お客さまからの募金 19,247,501円
②公益財団法人イオンワンパーセントクラブ拠出金 19,247,501円
③「トップバリュ ナチュラルミネラルウォーター500ml」を通じた
寄付 1,844,160円
5. 主な出席者：

駐日カンボジア王国大使館	チャ キムタ特命全権大使
駐日ミャンマー連邦共和国	ジン ウィ ピュ書記官
外務省南東アジア第一課長	ガマル ウィント ジン タト書記官
キャンペーンPR大使（シガ・ツガライター）	宮本 哲二様
公益財団法人日本ユニセフ協会専務理事	川嶋 あい様
公益財団法人イオン1%クラブ理事長	早水 研 様
	横尾 博

以上

ご参考**公益財団法人イオンワンパーセントクラブの主な活動内容****◆次代を担う青少年の健全な育成に資する事業****<イオン チアーズクラブ>**

地域の小中学生の環境保全活動を支援。毎年夏に全国大会を開催。

<中学生環境作文コンクール>

環境問題に関する作文を募集し、優秀な作文提出者は生物多様性研修に参加。

<AEON eco-1グランプリ>

全国の高校 及び高校生のエコ活動を顕彰し、エコ活動の輪の広がりを支援。

<学校建設支援>

アセアン各国で子どもたちの教育環境の整備を支援。全国で実施した募金にほぼ同額を上乗せし、小学校校舎建設と附属設備の設置及び教員養成を支援。

【学校建設支援】



ネパール新校舎



ミャンマー新校舎



新校舎に喜ぶ子どもたち

◆諸外国との友好親善の促進に資する事業**<ティーンエイジ アンバサダー>**

海外と日本の高校生の相互交流活動。表敬活動、交流活動、歴史文化理解活動を通じ互いへの理解とグローバルな視野を持つことを支援。

<アジア ユースリーダーズ>

アジアの高校生・大学生が一堂に会し、開催地の社会問題への解決策を議論し政府へ提案することを通じ、各国の多様な価値観への理解を深めることを支援。

<イオン スカラシップ>

アジア各国で学ぶ大学生へ奨学金を給付し、次代を担う青年たちの夢の実現を支援。

【ティーンエイジ アンバサダー】



首相官邸訪問



中国での授業体験



ミャンマーで托鉢体験

◆地域社会の持続的発展に資する事業**<ふるさと未来支援>**

日本各地に伝わる固有の伝統的な文化・工芸・芸能の継承と普及を支援。

<災害復興支援>

大規模自然災害に見舞われた地域の人々を支援。

<公益法人への支援>

当財団の設立主旨に副う活動を行う公益法人を支援。

【ふるさと未来支援】



よさこい祭り



イオン ふるさと発見伝



イオン すくすくラボ

* 活動の詳細い内容はこちら (<https://www.aeon.info/lp/>) をご覧ください。